(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名 グループホーム しおさい

作成日: 平成 24 年 2月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優 先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】							
優先 順位	項目 番号	現仏における回題点、味趣	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況 <u>(任意)</u>	
1	35	年2回の防災訓練を行っているが、事業所の周りは会社や倉庫が多く夜間不在になるところが多い。	近くの他法人の事業所との連携体制を構築し、マニュアルに明記。協力体制を強化する。	近くの他法人の事業所との連携体制を構築し マニュアルに明記し、協力体制を強化した。災害対策のマニュアルを、全職員に周知徹底した。	6 か月		
2	4	運営推進会議において、日程の関係で参加して頂ける方に偏りがある傾向にある。	なるべく多くの家族や民生委員などの有識 者に案内を行い、極力多くの方に参加して 頂ける今よりも開かれた運営推進会議に する。	開催日時の時間の都合や、曜日設定の都合を事前に聞いたりして、開催日時の設定をする。案内をした各方面の方々の参加を頂き、今より更に、地域に根付いた運営推進会議を実施していく。			
3					か月		
4					か月		
5					か月		

- 注1)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。
- 注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。
- 注3)外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。
- 注4)目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

(別表第1の5)

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】							
		取り組んだ内容					
		↓ 該当するものすべてに〇印) ○ ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った					
1	サービス評価の事前準備						
		- 9					
		○ ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした					
		○ ②運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
		⑤その他()					
2		① 自己評価を職員全員が実施した					
	自己評価の実施	○ ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った					
		○ ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った					
		○ ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った					
		⑤その他()					
		①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった					
3	外部評価(訪問調査当日)	○ ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた					
		○ ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た					
		④その他()					
4		○ ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った					
		②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った					
	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った					
		○ ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った					
		⑤その他()					
5		○ ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した					
		〇 ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)					
	サービス評価の活用	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)					
		〇 ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)					
		⑤その他()					